

令和元年度 事業計画

1 基本方針

本年は母校が明治32年(1899)4月1日に「千葉県佐倉中学校」として県立に移管してから120周年を迎えることから「県立移管120周年記念事業」の実施に向けて同実行委員会に協力するとともに、鹿山会主催による祝賀会を開催いたします。

また、評議員会及び各支部と連携し会員相互の親睦融和をより一層図るとともに、在校生が心豊かな高校生活を送れるよう必要な支援を行ってまいります。

さらに、藩校時代からの歴史と伝統を継承していくため、鹿山文庫関係資料及び佐倉高校記念館の保存などにも協力してまいります。

具体的には、次の実施要領に沿って諸事業を展開してまいります。

2 実施要領

(1) 会議等の開催

総会、評議員会、役員会の開催

(2) 各支部及び同期会の総会等に会長等が出席し、連携を強化

(3) 県立移管120周年記念事業への鹿山会の協力

- ・ 募金活動の実施及び同実行委員会へ実施資金の交付
- ・ 鹿山会主催による「県立移管120周年記念祝賀会」の開催【新規】
令和元年11月9日(土)18:00～ウイシュトンホテル・ユーカーリ
参加者負担金：一人1万円、150人予定

(4) 各委員会の活動

□総務委員会

総会、役員会等の会議開催及びその準備

- ① 予算案・決算書等の作成
- ② 年会費・入会金の納入通知及び収納事務（年会費は10月に通知）
- ③ 120周年記念事業寄付金の案内及び収納事務（令和元年8月末日まで）
- ④ 各支部との連絡調整

□広報委員会

- ① 鹿山会報第15号の編集・発行
発行日予定：10月20日
配布先：会員（約17,000人）及び在校生等（約1,000人）
印刷部数：1万9,000部
- ② 鹿山会ホームページの管理運営
鹿山会及び母校に関する情報発信

□教育振興委員会

- ① 生徒奨励
 - ・ 新入生への校章贈呈
 - ・ 卒業生に記念品贈呈
 - ・ 「鍋山祭」への助成
 - ・ 卒業生による講演会「ようこそ先輩」への助成
- ② 部活動奨励
 - ・ 関東大会（準ずるものを含む）以上の競技会等への参加助成
- ③ 国際交流支援
 - ・ オランダ：ドラードカレッジ校への派遣事業の助成
 - ・ オーストラリア短期研修事業の助成

□鹿山文庫委員会

- ① 「鹿山文庫関係資料」等の保存管理・展示充実に協力

まさあり 堀田正順公及びまさとも正倫公直筆書の表装等【新規】

- ・ 正順公の書…「入徳」 35cm×83cm →表装
- ・ 正倫公の書…李白の月下独酌という漢詩の其二 →修復

「天若不愛酒……………」天もし酒を愛せずんば……

- ② 鹿山文庫講演会を開催(母校と共催)
 - ・ 日時 11月23日(土) 13:30～
 - ・ 会場 母校・地域交流施設研修室
 - ・ テーマ 「佐倉藩校『成徳書院』のあゆみ」
～学問所から県立佐倉高校まで～
 - ・ 講師 林 義之 副会長(昭42年卒)
 - ・ 募集人数 70名

- ③ 全国藩校サミットへ参加
「第17回全国藩校サミット萩大会」
11月30日(土)～12月1日(日) 山口県萩市で開催
(萩藩校：明倫館)

3 (参考) 県立移管120周年記念事業

(1) 事業計画

- ① 記念事業
 - ・ 記念式典 (11月9日 13:30～ 母校体育館、生徒・来賓等)
高額寄付者の表彰(100万円以上)
 - ・ 石川 邦紘 様(昭36卒) 金200万円:校旗新調代として
 - ・ 粟生 雄四郎様(昭38卒) 金100万円
 - ・ 寒郡 茂樹 様(昭56卒) 金100万円

- ・ 記念講演会 (14:50～16:10 母校体育館、生徒等)
講師：千葉工業大学未来ロボット技術センター
所長 古田 貴之氏
- ・ 祝賀会の開催 (11月9日 18:00～ウイシュトンホテル・ユーカーリ
申込制、一人1万円)
- ・ 記念誌の発行 (令和2年3月発行)
- ・ 校旗の新調

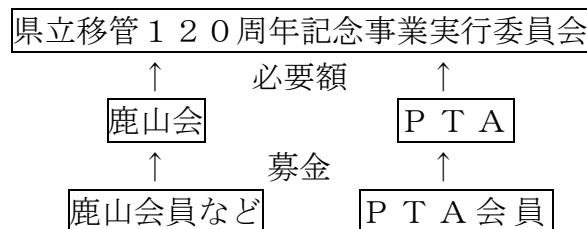
② 実行委員会主要役員

- ・ 委員長：栗生雄四郎 鹿山会長
- ・ 副委員長：上市善章 校長、PTA会長

③ 鹿山会の募金

目標額：1,000万円
募金期間：平成30年10月～令和元年8月

寄付金の流れ



(2) 実行委員会予算

収入の部

(単位：円)

科目	予算額	説明
1 鹿山会	5,504,000	平成30年度 1,200,000円 令和元年度 4,304,000円
2 PTA	2,280,000	
計	7,784,000	

支出の部

(単位：円)

科目	予算額	説明
1 記念式典費	1,000,000	来賓記念品、式次第等
2 記念講演費	200,000	講師謝礼等
3 記念誌発行費	3,780,000	2,500冊×1,512円
4 " 発送費	284,000	1,420冊×200円
5 校旗製作費	2,000,000	校旗・旗竿・保管箱一式
6 教育設備費	500,000	大型テレビモニター 2台
7 事務費	20,000	通信費、会議費等
計	7,784,000	

令和元年度 鹿山会予算

1 一般会計

(単位:円)

(収入の部)

科目	令和元年度	平成30年度	増減	備考
1 入会金	1,280,000	1,280,000	0	卒業生入会金 4,000×320人
2 年会費	4,000,000	4,000,000	0	年会費 2,000 + 寄付金
3 雑収入	2,310,000	810,000	1,500,000	総会懇親会負担金 8,000×100人、120周年祝賀会負担金1万円×150人
4 繰入金	2,504,000	1,200,000	1,304,000	基本基金会計より
5 繰越金	3,672,586	1,489,521	2,183,065	前年度より
合計	13,766,586	8,779,521	4,987,065	

(支出の部)

科目	令和元年度	平成30年度	増減	備考
1 総務費	3,750,000	4,130,000	△ 380,000	
(1)会議費	1,200,000	1,200,000	0	総会懇親会 950,000、評議員会・役員会経費
(2)財務費	2,180,000	2,550,000	△ 370,000	年会費案内・鹿山会報発送委託料 2,180,000
(3)交際費	220,000	200,000	20,000	支部総会参加費等 130,000、転退職職員餞別金 50,000
(4)事務費	150,000	180,000	△ 30,000	通信費、消耗品等
2 広報費	710,000	700,000	10,000	
(1)鹿山会報費	640,000	640,000	0	会報制作・印刷経費 (会員及び在校生等に配布)
(2)ホームページ費	30,000	30,000	0	ホームページ管理委託料
(3)事務費	40,000	30,000	10,000	通信費、消耗品
3 教育振興費	2,110,000	2,110,000	0	
(1)生徒奨励費	610,000	610,000	0	鍋山祭助成 240,000、卒業記念品 180,000、 新入生校章141,000、ようこそ先輩助成 40,000
(2)部活動奨励費	800,000	800,000	0	関東大会以上の出場助成
(3)国際交流支援費	700,000	700,000	0	オーストラリア派遣 450,000、オランダ派遣 250,000
4 鹿山文庫費	400,000	150,000	250,000	
(1)保存管理費	350,000	100,000	250,000	書の表装等240,000、指導員費(祝日等)助成63,000
(2)藩校継承費	50,000	50,000	0	鹿山文庫講演会経費50000
5 諸費	5,804,000	1,200,000	4,604,000	120周年実行委へ4,304,000、120周年祝賀会1,500,000
6 予備費	992,586	489,521	503,065	
合計	13,766,586	8,779,521	4,987,065	

2 基本基金会計

(単位:円)

科目	令和元年度	平成30年度	増減	備考
前年度末現在高	20,457,891	12,657,797	7,800,094	繰越金
増減見込				
積立(+)	110	110	0	利子収入
取崩し(-)	2,504,000	1,200,000	1,304,000	一般会計へ操出
当年度末現在高見込	17,954,001	11,457,907	6,496,094	